

独立行政法人国立がん研究センター理事会（平成 25 年度第 8 回）議事録

日 時 平成 25 年 11 月 29 日（金）10：00～11：50
場 所 独立行政法人国立がん研究センター 第 1 会議室
出席者 堀田知光理事長 佃和夫理事 末松誠理事 門田守人理事
中釜斉理事 荒井保明理事
小野高史監事 長崎武彦監事

議事概要

I. 理事会（平成 25 年度第 7 回）議事録の確認

- ・資料のとおり了承された。
- ・議事録署名人を門田守人理事と長崎武彦監事をお願いした。

II. 報告事項

1. 第 4 回健康・医療戦略参与会合について

- ・10月31日に行われた健康・医療戦略参与会合において、参与に任命されている理事長が「日本版 NIH 創設にあたっての提案」についてプレゼンテーションを行ったとの報告がなされた。

2. シスメックス社との体外診断薬開発に向けた連携契約の締結について

- ・10月28日に体外診断薬の共同開発を目的とした包括的な連携契約をシスメックス社と締結したことをプレス発表したとの報告がなされた。

3. 先進医療評価室の設置について

- ・先進医療評価室を11月1日付で、理事長直轄の組織として設置したとの報告があった。
- ・厚生労働省医政局から委託を受けた「医療上の必要性が高い抗がん剤を用いる先進医療における外部機関での評価等業務」についての業務を行うとの説明がなされた。

4. 稀少がん対策室の設置について

- ・前回の理事会において報告した「稀少がん支援室」の設置について、名称を「稀少がん対策」に変更し、11月1日付で発足したとの報告がなされた。

5. 会計検査院の平成 24 年度決算報告について

- ・ 11月7日に会計検査院から総理大臣に提出された平成24年度決算検査報告書のうち当センターが記載されている部分について報告がなされた。

6. 月次決算（10月分）について

- ・ 10月月次決算状況及び医事統計について報告がなされた。
- ・ 年間の決算見込みについて築地キャンパスの推計値の報告がなされた。
- ・ センター全体の決算見込みを計算するとともに、対前年度比較だけでなく年度計画との比較についても行うべきとの意見が出された。
- ・ 増減要因分析により真の原因が分かれば対策を立てることができ、実行後の結果を見て、さらに改善をしていくことが必要との意見が出された。

Ⅲ. 審議事項

- ・ 特になし